



講演を聞く企業交渉団会議の参加者

# ゼネコンの経営分析と働き方改革への取り組み

鈴木堂司 建設政策研究所関西支所理事



鈴木さん

3月1日から適用の新公共工事設計労務単価は平均で2・8%引き上げられ、国交省は各建設業団体に、新設計労務単価を踏まえた適切な水準の賃金支払い確保を要請しています。2012年度比では設計労務単価は4割以上上昇していますが、現場労働者の賃金実態は改善されていません。全建連連関東地方協議会連絡会は4月19

## 工事利益は過去最高更新

### 選別受注進め契約単価は抑え

日、20日を中心とした第67回大手建設・企業交渉を行なうにあたり、4月6日、日本教育会館で企業交渉団会議を開催しました。会議の中で、ゼネコンの決算の特徴や働き方改革の取り組み、企業交渉のポイントなどについて述べた、鈴木堂司建設政策研究所関西支所理事の講演を紹介いたします。(文章・見出しとも責任は編集部)

絶対調のゼネコン各社の決算ですが、見込みとしては歴史的な決算が続いている。竹中工務店は12月決算で工事利益が過去最高を更新、大成建設、大林組も過去最高を更新。特にスーパーゼネコン全て調

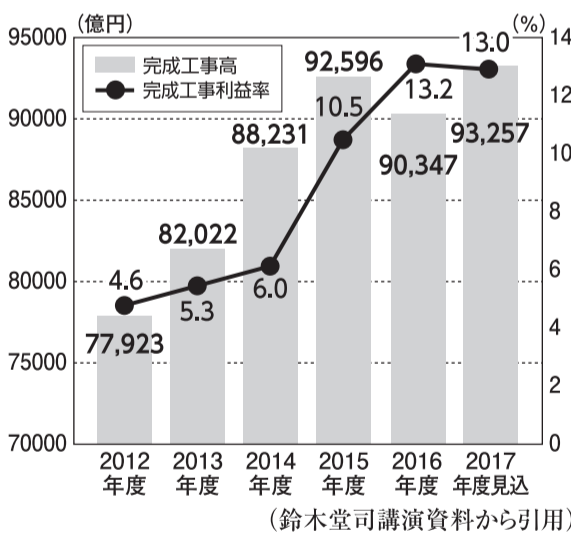
子が良い。その要因は工事利益率の高さです。バブルのときは不動産の開発とかで利益を稼ぎ出しましたが、現在の歴史的な業績の源泉は全て単体の工事利益から稼ぎ出しています。それは選別受注を進めて発注単価の上昇を獲得しながら、皆さんの労務費、いわゆる下請との契約単価は抑えて、その差額ですべて稼ぎ出しています。

国交省はいつも設計労務単価と合わせて適切な賃金の確保を要請していますが、なかなか実行されません。厚労省の統計結果でも、建設業の賃金は、17年度は上がっているような形で、16産業平均よりも7万円強高いのですが、パート労働者を除くと平均よりも7000円も下回り、かつ休日出勤、時間外労働によるものであって、時給換算すると16産業中11位です。皆さんが実感しているようになかなか上がっていない。

### 優良企業の水準上回る

各社の業績ですが、受注高、売上高、手持工事高が16年度から17年度にかけて横ばいです。それでも高い状況で、受注も1兆円以上確保し、手持工事高も大成建設がトップで2兆円もついています。完成工事利益のトップは大成建設で1740億円です。清水建設

主要ゼネコン15社決算推移表



が大型工事の進捗が遅いといわれ、大手5社の中では若干低めですが、1300億円を確保し、大手4社は1600から1700億円確保しており、大儲けをしていることになり、大儲けはありませ

準大手、中堅どころも完成工事利益率は引き続き良く、大手5社の平均が12・6%、大手以下10社では12・8%で並んでいます。長谷工

### 本業以外で収益安定へ

スーパーゼネコンでは、建設技能労働者もそうですが、職員の不足もかなり深刻です。そのため選別受注をせざるを得ないところもある。あれもこれも取れない。実際に都心の再開発はほとんどスーパーゼネコン5社です。再開発は200、300、500億円とかそういう物件です。準大手が得意とするのは20から50億円というところ

ですが、利益は横ばいですがから利益率はちょっと下がっている、頭打ちになっていきます。発注者も予算があり、特に公共工事は積算基準に基づいて積算した数字しか発注しませんが、そろそろ儲けも頭打ちになったかという気がしますが、それでも20%ですから儲けという感じ

## 技能労働者の処遇改善 日建連「基本方針」でうたう

政府が昨年3月28日に「働き方改革実行計画」を策定し、それを受けて建設業界として9月に「働き方改革基本方針」を取りまとめた。日建連が定めた具

### 週休2日は本気で実現

政府が昨年3月28日に「働き方改革実行計画」を策定し、それを受けて建設業界として9月に「働き方改革基本方針」を取りまとめた。日建連が定めた具

0万円、40歳代で600万円を目指す。それから社会保険加入促進として、法定福利費を確保し、会社単位で100%、労働者単位で製造業並みを目指すとしています。3番目が生産性の向上、4番目が下請取引の改善、5番目がけんせつこまの活躍推進、また建設キャリアアップシステムの活用をあげています。

建設会社は必要な経費は請負代金に反映させるといいますが、発注者との間で決定される請負代金の範囲内で週休2日のコストを賄うことを覚悟する必要があります。週休2日に伴ったコストアップが発注者との間で認められ

### 土休の減少分必ず確保する

2018年の年頭、ゼネコン各社の社長挨拶では働き方改革を取り上げています。大林組では社長直轄の「働き方改革推進プロジェクトチーム」を発足させて、取り組みを強化しています。特にゼネコン職員の時間外削減には土休推進を強めるとしてい

産性の向上を言っています。日建連の行動計画でうたわれているような週休2日に伴うコストアップに対する覚悟にふれたものは私が見た限り一つもありません。週休2日は進めるにしても、その中で当然日給月給の方々は賃下げになるわけですから、何としても獲得していく必要があります。特にコストアップ分については現場所長に任せるといふところが多いと思いま

### 詰将棋の解答

- ▲3一歩△同玉▲2三金△3一玉▲4三桂不成△同歩▲2二金△同角▲4一飛成△同玉▲4二金まで11手詰。